

とりっぽ通信

Vol. 18

2023.11

TORIPPO

鳥取県保育士・保育所支援センターは、鳥取県における保育士の確保・定着を推進するために活動しています。
保育士の方の再就職・定着への「1歩」、学生の方の「はじめの1歩」を応援します。

センター活動の紹介



#とりっぽ

センター活動の様子はFacebookでもご覧いただけます!

保育の魅力発信フェス(西部会場)開催と高校生ボランティア活動について

今年度の保育の魅力発信フェスは、保育について広く県民の方に知っていただく機会として保育士が関わるイベントを開催し、併せて高校生ボランティアを募集することで、そこに集まる親子とのふれ合いを通じて保育の魅力発信を行い、保育への理解や関心を深めることで県内の保育人材確保につなげることを目的に開催しました。当日のボランティア活動の様子・感想について、フェスの内容を交えてお伝えします。

フェス内容

- **日程** 令和5年10月29日(日)
午前11時～午後4時
- **会場** 米子市児童文化センター
多目的ホール
米子市西町133(湊山公園内)
- **内容** 「ぐりとぐらと楽しむハロウィン」
おはなし会(ぐりとぐら、ハロウィン)
ミニコンサート 鳥取市男性保育士会じゃんぐる☆じむ



鳥取市男性保育士会じゃんぐる☆じむさんによるミニコンサートを協力事業として出展しました。子どもと一緒に音楽に合わせて体を動かしたり、声を出したり…会場は大変盛り上がりました!

ボランティアの様子

今回は、中部から2名・西部から1名の高校生に、ミニコンサートのお手伝いをしていただきました。高校生は、リハーサルで振り付け・進行についてじゃんぐる☆じむさんに教えていただいた後、緊張した面持ちで本番を待ちました。本番では、身振り手振りでコンサートを盛り上げたり、子供たちがステージ前に出て曲に参加する際のお手伝いをするなど、進行の補助的役割を果たしてくれました。また、公演中、会場の隅にいた子どもにも目を配り、進んで積極的に関わろうとする姿も見られました。

慣れない初めての経験に、ひたむきに取り組む3人の姿を見て観客はあたたかい気持ちになり、会場が一体となり盛り上がることができました。コンサート終了後、高校生の皆さんは子ども達との関わりの中で得られた達成感で充実した表情をされていました。



ボランティア参加者の声

- ★あまり子ども達とふれあう時がないので、こういう機会をいただけてありがたかったです。みんなの前で踊って少し自信ができました。
- ★保育士の仕事に興味がありました。前に出る時は緊張したものの、子ども達の笑顔を見ると思いきって楽しんでやることができました。
- ★踊りなどで子ども達と交流し、笑顔が見られたので良かったです。
- ★どのようにしたら子ども達が喜ぶのかを考えるきっかけになった。
- ★はずかしいと思わず全力でやる!子どもが楽しみやすい雰囲気を作る。
- ★将来、教育方面へ進みたいと考えており、将来の仕事を決めるきっかけになればという思いで参加しました。



令和5年度 保育人材確保・定着に関する実態調査調査結果について

鳥取県では保育士、潜在保育士及び学生並びに保育施設における保育人材の確保・定着に関する実態やニーズ等を把握することにより、保育人材の確保・定着に係る施策立案のための基礎資料を得ることを目的として実態調査が行われました。調査結果の一部を抜粋して紹介します。

調査結果の詳細につきましては、県ホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/313407.htm>) をご覧ください。



調査概要

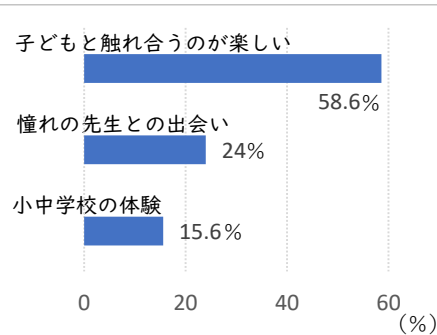
- (1) 調査方法 調査票の郵送又は配布による調査
- (2) 調査期間 7月21日～9月15日
- (3) 回答時点 8月1日
※ 学生は途中経過 12月頃に追加集計予定

区分	対象者数	回収数	回収率
現役保育士	9,030名	1,280名	29.3% (宛先不明2,118名を除く)
潜在保育士		745名	
保育施設	290施設	170施設	58.6%
学生	222名	177名	79.7%

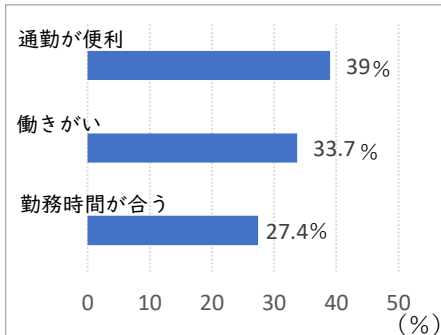
調査結果概要

■ 保育士になったきっかけ、決め手、やりがい (いずれも複数回答)

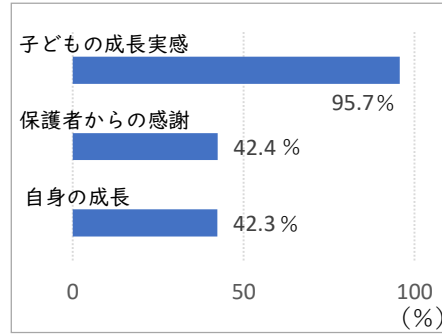
保育士を目指したきっかけ
(現役保育士)



就職の決め手
(現役保育士)



保育士になってよかったこと
(現役保育士)



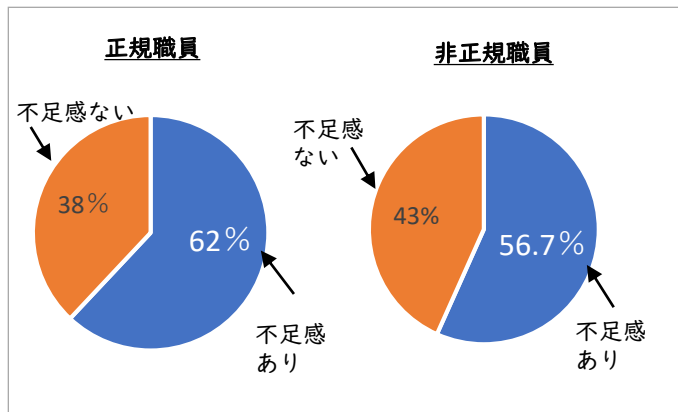
● 幼少期や子どもの頃の実体験が職業選択に重要な要素となっている。

● 「働きがい」が上位に入るものの、「通勤の利便性」や「勤務時間が合うこと」が重視されている。

● 子どもの成長や保護者からの感謝が、保育士のモチベーションアップにつながっている。

■ 保育士の不足感と確保・定着に向けた課題

保育士の不足感 (保育施設)



保育士の確保・定着に必要なこと (全区分)

区分	回答の多かった順		
現役保育士	給与改善 88.5%	業務負担の見直し 74.1%	配置基準見直し 74%
潜在保育士	給与改善 81.8%	業務負担の見直し 74.8%	配置基準見直し 61.5%
保育施設	給与改善 83.3%	業務負担の見直し 70.2%	配置基準見直し 67.9%
学生	給与改善 76.3%	人間関係の円滑化 54.2%	休暇取得環境の整備 50.9%

● 保育の現場で正規職員、非正規職員ともに人手不足感が強い。

● 保育士の確保・定着に必要なことは、全区分ともに「給与改善」がトップで、学生以外では「業務負担の見直し」「保育士の配置基準の見直し」が続く。一方 学生は「人間関係の円滑化」と「休暇が取得しやすい環境整備」が上位に入っている。➡ 給与と業務負担のバランスがとれていないことが問題と考えられる。若者は、「人間関係の円滑化」や「休暇取得」を重視する傾向にある。

(※ 県子育て王国課資料より抜粋)



鳥取県では、子どもたちに鳥取県の豊かな自然や充実した子育て支援施策を認識してもらい、子どもの鳥取県への愛着を高めるため、子どもたちが情報を発信するとっとりこども専用ウェブサイト「キッズポートトリ」を令和5年3月22日に開設しました。

キッズポートトリのこどもレポーター企画として「保育のおしごと」をテーマにしたワークショップを2回開催し、保育士のおしごとの内容や魅力について子どもたちの目線から迫っておりますので、ぜひレポートをご覧ください。

- 第1回：保育のおしごと体験してみた！
～自然保育体験編～
- 第2回：保育のおしごと体験してみた！
～保育士に挑戦編～



検索はこちら！

キッズポートトリ



センターより

センターでは鳥取県内の中学生・高校生を対象として、保育所・認定こども園で遊びを通して保育時間を一緒に過ごすとともに、園の保育者から役割ややりがいについて話を聞くことで保育の魅力について理解を深めてもらうことを目的に「おしごと体験事業」を行っています。

キッズポートトリ第2回「保育のおしごと体験してみた！」は、センターの「おしごと体験事業」と同時開催となりました。当日は多くの生徒さんに保育のおしごとの魅力を実感していただきました。

セミナー・研修情報



NEW 新人保育士等合同研修会

対象≫ 新人保育士等

保育士等の職場定着を一層促進するため、採用1～4年の保育士等を対象とした新人保育士等合同研修会を開催します。研修を通じて新人保育士等の横のつながりと不安の解消などを目指します。



各会場
20名程度

	東部	中部	西部
日程	12月7日 (木)	12月12日 (火)	12月6日 (水)
場所	県立福祉人材 研修センター 「第1小研修室」	県立倉吉未来中心 「セミナー47」	米子コンベン ションセンター 「第5会議室」
時間	午後2：00～午後4：20（予定）		
内容	・講演 県教育委員会事務局小中学校課 幼児教育担当幼児教育支援員 星見 伸子 氏 ・令和5年度保育の実態調査の概要について 及び意見交換 鳥取県子ども家庭部子育て王国課		

セミナー・研修についてのお問合せ

鳥取県保育士・保育所支援センター
TEL 0857-59-6342

保育の就職支援セミナー2023

対象≫ 保育園、認定こども園、幼稚園等に保育士・保育補助として就職を希望する以下の方

- ・保育士有資格者又は資格取得者
- ・子育て支援員研修の修了者又は修了見込者
- ・その他保育に関心のある者

保育現場で働く際に必要となる専門的な知識・技能を学びます。

	東部	西部
日程	12月17日（日）	12月23日（土）
場所	県民ふれあい会館 （県立生涯学習センター） 「中研修室」	米子コンベンション センター「第3会議室」
時間	午後1：00～午後4：00（予定）	
内容	・保育制度の動向等について 保育士・保育所支援センター ・演習 鳥取短期大学准教授 宮崎 百合 氏	

NEW 働き方改革セミナー

対象≫ 保育の経営者、施設長

学生が就職先の選定をする際に働きやすさを求めることや保育者の離職が多い現状等に鑑み、施設の働きやすさをより推進するための施設長向けのセミナーを開催します。

【開催日程】 令和6年1月16日(火)

【開催形式】 オンライン

※時間等詳細別途ご案内



鳥取県保育士・保育所支援センターは保育の現場で働きたいあなたをしっかりとサポートいたします！

1 保育専門の就職支援コーディネーターによる就職支援

求職者
(一般・学生)



就職支援

「ブランクがあって、保育士としての知識や技術に不安がある…」

「未経験だけどせっかくの保育士資格を活かしたい」

「子育てしながら働きたいけど、希望に合う求人が見つからない」など…



就職相談を通じて、あなたの希望に合った求人をご紹介します。希望により保育園等の見学や職場体験の調整・同行をします。まずはお気軽にご相談ください。
※鳥取県福祉人材センターの「**無料職業紹介事業**」と連携して実施しています。

2 ひとりでは悩んでいませんか？ 保育のお悩み相談窓口

従事者

事業主



定着支援

「仕事の悩みや困りごと、誰かに聞いてほしい…」

「職場のメンタルヘルス対策・職場環境改善を検討したい」など



仕事や家庭の悩み・困りごとなど…誰かに聞いてもらうことで気持ちが楽になり悩みごと解決のきっかけになることがあります。まずは話してみませんか？(来所は要予約)

保育現場のメンタルヘルス専門相談

保健師からの専門的なアドバイスが受けられます。事業主の方からの相談もお受けしています。

専門相談員

ヘルスプロモーション
サポートオフィス
開業保健師 渡部 一恵 氏

メンタルヘルス全般、事業所のメンタルヘルス対策、ハラスメント対策、ストレスチェック、職場環境改善 など

3 保育士資格の届出

求職者等
(保育士)



情報提供

「いずれは保育の仕事をしたい…」
「保育の情報がほしい…」など



保育士資格の届出登録をすると「とりっぴ通信」や「就職支援セミナー」などの各種情報をお送りします。届出登録をしておくことで就職希望の場合スムーズに就職支援が受けられます。



事業主の方へ

この届出は保育に関する情報を保育士有資格者に届け、従事者の定着や離職者の復職を促進することを目的としています。現場の従事者の方ややむを得ず離職されることとなった方に、**登録の呼びかけをお願いします。**

情報をよりわかりやすく

「福祉のお仕事」
ホームページリニューアル！

スマホからも
快適に！



インターネットで

- 求職登録
- 求人票の閲覧
- 保育士資格届出登録などができます。

<https://www.fukushi-work.jp/>



社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会
鳥取県保育士・保育所支援センター

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内
TEL **0857-59-6342** FAX 0857-59-6341
Eメール hoikucen@tottori-wel.or.jp



ホームページ



フェイスブック

